

主任児童委員のお仕事 紹介します!



主任児童委員の三代澤です。
毎月第1月曜 10時から
「子育て支援の会」やってます。
お待ちしております!

そのうち1名
が「主任児童委員」として、児童福祉に特化した活動をしています。

松本市の仕組みは独特で、すべての民生委員は児童委員も兼任しているため、「民生児童委員」と呼ばれています。東部地区では現在12名の民生児童委員の方が在籍し、住民の方々が毎日安心して生活出来るように日々の見守り活動をしています。

主任児童委員をご存知ですか?
なんとなく知っているようで、詳しくは知らない。そんな主任児童委員の活動を、東部地区の主任児童委員の三代澤明子さんに紹介していただきます。

まずは主任児童委員の概要を教えてください



具体的にどんな活動をしているのですか?

皆さんの中には主任児童委員という名称を初めて聞かれる方も多いと思います。「主任児童委員って誰?」「何をする人」こんな声が聞かれるほど馴染みのない地域の役員というのが現状です。

主任児童委員はこどもや子育てに関する支援を専門に担当する委員として、児童福祉に関する地域機関と連携して活動しています。地域には幅広い年齢層のこどもたちがいて、未就園児から小中学生までそれぞれ支援の形が違います。

◆新生児に木の温もりを

松本市では生れてきた赤ちゃんを地域で育てようと、木の温もりを届ける「こんにちは赤ちゃん事業」を平成21年からスタートしました。お子さんが生まれたお宅を訪問する時は、松本市の木工作家さんが作った「ファーストスプーン」を持参します。幸せを願って木の温もりをお届けすると皆さん喜んでくださり、お母さんとの会話のつながりとなっています。主任児童委員が実施している子育て支援の年間計画表、行事を紹介したひろばニュース等をお渡しし、最後は「いつでも気軽に福祉ひろばに来てください」と声かけしています。



▲「子育て支援の会」毎回工夫を凝らした企画でこども達も大喜び

小中学生については学校行事に参加して、こども達や学校との関わりを増やしています。小学校では授業参観もし、パソコンを使いこなして授業を受けているこども達の姿を見ってきました。学校の会議にも参加し、地区の情報共有や課題解決のお手伝いをしています。

◆学校にだって行きます



赤ちゃんにお届けするファーストスプーン

東部地区独自の取り組みはありますか?

福祉ひろばの施設をお借りして、主任児童委員が中心となり、未就園児を対象とした「子育て支援の会」を毎月行っています。目的は仲間づくり。大勢の親子がすごせるように、場所と遊びを提供しています。初めて会ったお友達と仲良くしたりケンカしたりも、良い経験だと思っています。お母さん同士の輪もできています。こどもと一緒に作る工作もやっていて、こいのぼり、七夕飾り、クリスマスリースなど、それぞれの個性が出たピカピカの作品が出来上がりました。

子育て支援の会でのつながりが、他の事業に広がりを見せました。福祉ひろばで開催している「ひろば喫茶」にこども達がやって来てくれたんです。大人だけだった喫茶に、お子様専用指定席ができました。

隣にいますおじいちゃん、おばあちゃん、自分の孫に接するように話かけてくれています。

こども達を取り巻く生活環境は年々大きく変化しており、東部地区でも令和6年度は10人、令和7年度は12人、本年度は8月までに3人と出生数は減少傾向です。こんな時代だからこそ、多世代で育てる未来の子育て、皆さんもご参加ください。

新たな交流の場 「手話サロン」が始動



東部地区福祉ひろばでは、新たに「手話サロン」が発足いたしました。以前から地域の方より、手話を学びたいという要望をいただいていた中で、この度、東部地区内桜町にお住いの手話ボランティア中村桂子さんと、そのお姉さまで手話通訳者の山田良子さんに主宰講師をお受けいただき、4月から「手話サロン」として活動を開始しています。

この「手話サロン」は、堅苦しさを抜きにして、お茶を飲みながら気軽にまったりと手話を学んでいこうと、毎月1回お茶会スタイルで勉強しています。



▲講師の山田良子さん(左)と中村桂子さん(右)



▲お茶を飲んで楽しみながらみんなで手話を学んでいきます

現在は、基本的なあいさつや、自分の名前、家族の関係、数字など、手話の本当の基本になる部分の手の動かし方を少しずつ勉強しています。初心者から始めている方がとても多いので、未知の動きに苦労していますが、楽しみながら取り組んでいます。

講師のひとり、中村さんは、「講師の依頼があった時、私でいいのかなという思いもありましたが、1人でも多くの人に手話を知ってもらえる機会になればとお引き受けしました。手話で交流する中で、皆さんのお困りごとの助けになればと思っています。東部地区、地域の中に、手話に親しむ機会を創出していきたくと考えています。」と意気込みを語っていただきました。

いつまでもお元気で

～敬老の日・敬老行事～

9月21日(月・祝)は敬老の日。各町会でも様々な敬老行事がおこなわれています。

東部の高齢化率は34.8%と、市全域と比べ高めです。感謝と支え合いの気持ちで笑顔溢れる東部地区を目指しましょう。

東部地区高齢化の状況

各年とも8月1日現在

地区名		総人口	65歳以上	高齢化率	75歳以上	後期高齢化率
R6年	市全域	234,624	67,173	28.6%	39,804	17.0%
	東部	3,134	1,097	35.0%	682	21.8%
R7年	市全域	232,923	67,044	28.8%	40,587	17.4%
	東部	3,087	1,078	34.9%	688	22.3%
R8年	市全域	231,178	67,155	29.0%	41,020	17.7%
	東部	3,059	1,066	34.8%	671	21.9%

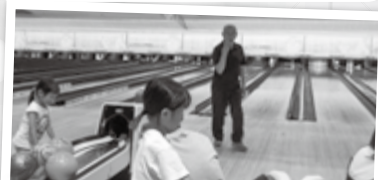
32 17168

サロンに参加した宮澤由美子さんは「前からやってみたいかった。新しいことを覚えることは刺激的。皆さんも和気あいあいでも楽しく学んでいます。」と、楽しみながらも真剣に取り組んでいました。

「手話サロン」では参加者を募集中です。手話に興味がある方のご参加をお待ちしています。

・日時 毎月第2木曜13時30分
・参加費 1回につき100円
・お問合わせ 東部地区福祉ひろば

東部地区 夏のメモリー



8月10日(月) つむぎちゃん劇団公演

7月17日(金) どっぶり縄文尖石遺跡

7月26日(日) ラジオ体操&交通安全

7月13日(月) 光明幼稚園交流会

8月2日(日) ボウリング大会

8月8日(土) 東部納涼祭